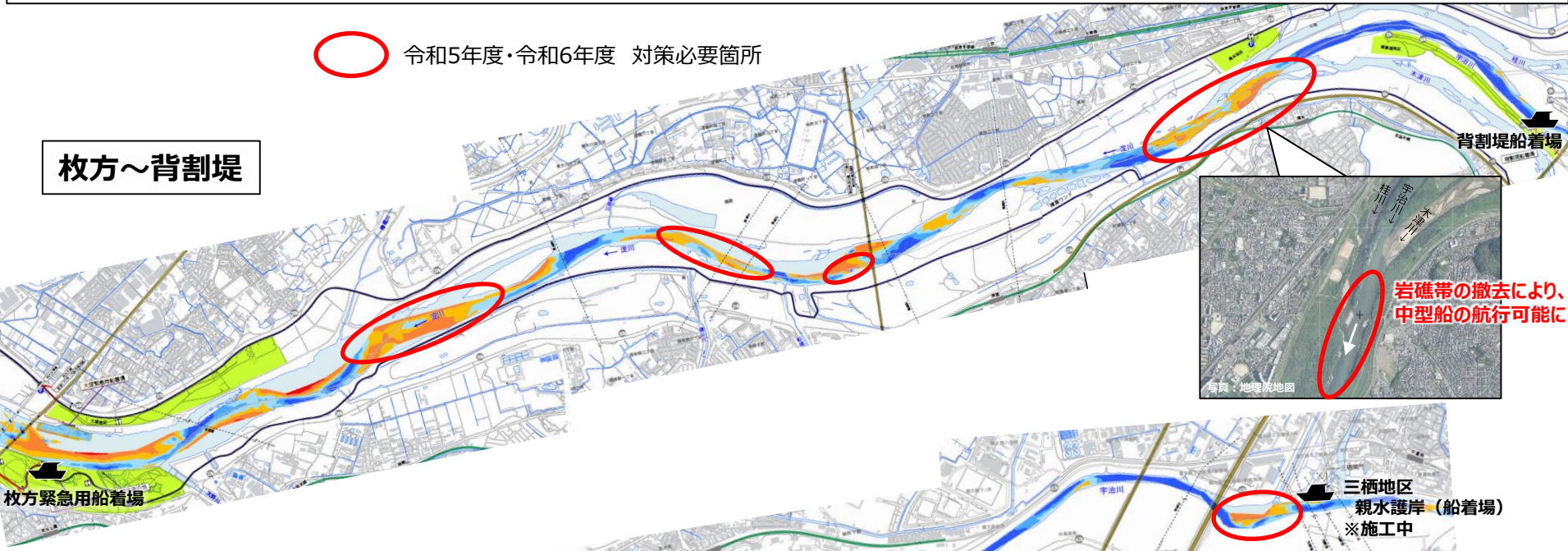


航路の確保

- 毛馬閘門～枚方船着場までは、大型船の安全な航行が可能な航路を確保済。
- 枚方船着場～背割堤船着場までの中型船の安全な航行を可能とするため、令和6年3月までに浅い場所の河道掘削や三川合流部付近の岩礁帯の撤去を実施。
- 背割堤船着場～伏見についても、2025年大阪・関西万博までに中型船の安全な航行のための航路確保に必要な対策を実施予定。

○ 令和5年度・令和6年度 対策必要箇所

枚方～背割堤



背割堤～伏見

水深の凡例 (濁水位相当)

| |
|-----------|
| 0.0m～0.5m |
| 0.5m～1.0m |
| 1.0m～1.5m |
| 1.5m～2.0m |
| 2.0m～2.5m |
| 2.5m以上 |

※水深は、令和2年11月調査時の結果を示す



淀川大堰閘門

- 淀川河口から京都方面まで一気通貫の航路を確保すべく、船舶の航行に支障となっている淀川大堰に新たな「閘門」を設置する工事に令和3年度より着手。
- 2025年大阪・関西万博開催までの運用開始を目指し、掘削等の基礎工事及び開閉装置の工場製作等を実施中。

